



観光庁「企業ニーズに即したワーケーション推進に向けた実証事業」に、 当地域の提案が全国7か所のうちの1か所に採択されました

企業の開発合宿やオフサイトミーティングの開催を誘致・支援する取組みを推進する当地域の提案が、観光庁「企業ニーズに即したワーケーション推進に向けた実証事業」の地域枠7か所のうちの1か所に採択されました。

1 実証事業の概要について（観光庁の公募要領から抜粋）

本事業は、ワーケーションの普及に向けて、観光庁及びワーケーションに送り手として取組む民間企業、受け手となる地域等が、企業ニーズに即した働き方改革、地域貢献、新規事業開拓などに資するプログラム造成や制度導入等を行うモデル実証を行うものです。

2 採択された提案について

（1）申請主体と連携組織

- 主体 一般社団法人信州たてしな観光協会
- 連携組織 立科町、パーソルワークスデザイン株式会社、株式会社フィールドデザイン、株式会社東京

（2）事業名

2023年7月開業の女神湖シェアオフィスを拠点としたワーケーション実証事業

（3）提案事業の内容

ハード整備だけでは解決できない「体験プログラムの開発」と「人的ネットワークの強化」が受入側のワーケーション普及促進に向けた課題解消と、企業ニーズの両方を充足するものであると仮説を立てて、実証を行っていきます。

具体的には、企業向けの相互理解ワークショップのプログラム開発、モニターツアーの開催、プロモーション動画の制作などを行います。

（4）事業費

7,900千円

※本事業は、補助金や交付金の類ではなく、観光庁における調査事業の一環として行うものであり、国によるこの調査に要する経費を国費により負担するものです。

3 参考

観光庁ウェブサイトの公表ページ https://www.mlit.go.jp/kankocho/page05_000269.html

